

目 次

令和8年度 高野町富貴簡易水道事業会計予算	1
当初予算実施計画書	3
当初予算事項別明細書	7
令和8年度 予定キャッシュ・フロー計算書	13
令和8年度 高野町富貴簡易水道事業予定貸借対照表	14
令和8年度 注記	16
令和7年度 予定キャッシュ・フロー計算書	18
令和7年度 高野町富貴簡易水道事業予定損益計算書	19
令和7年度 高野町富貴簡易水道事業予定貸借対照表	20
令和7年度 注記	22

令和8年度 高野町富貴簡易水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和8年度高野町富貴簡易水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給水戸数	190 戸		
(2)	年間総配水量	43,800 m ³		
(3)	一日平均配水量	120 m ³		
(4)	主要な建設改良事業	メーター取替工事	事業費	2,557 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入	
第1款	水道事業収益			24,000 千円
第1項	営業収益			7,689 千円
第2項	営業外収益			16,311 千円
		支	出	
第2款	水道事業費用			24,000 千円
第1項	営業費用			22,142 千円
第2項	営業外費用			1,284 千円
第4項	予備費			574 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 5,795千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額232千円及び過年度損益勘定留保資金5,563千円で補てんするものとする。)

		収	入	
第3款	資本的収入			7,800 千円
第2項	一般会計出資金			7,800 千円

支 出

第 4 款 資本的支出	13,595 千円
第 1 項 建設改良費	2,557 千円
第 2 項 企業債償還金	11,038 千円

(一時借入金)

第 5 条 一時借入金の限度額は、10,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 6 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用及び営業外費用
- (2) 建設改良費及び企業債償還金

(他会計からの補助金)

第 7 条 水道事業運営のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、10,300千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 8 条 たな卸資産の購入限度額は、300千円と定める。

令和 8年 3月 3日 提出

高野町長 平 野 嘉 也

令和 年 月 日 議決

当初予算実施計画書

収益的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益			24,000	
	1 営業収益		7,689	
		1 給水収益	7,661	
		2 受託工事収益	1	
		3 その他の営業収益	27	
	2 営業外収益		16,311	
		4 他会計補助金	10,300	
5 長期前受金戻入		6,011		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
2 水道事業費用	1 営業費用		24,000		
			22,142		
		1 原水及び浄水費	5,684		
		2 配水及び給水費	1,084		
		3 受託工事費	35		
		4 総係費	3,560		
		5 減価償却費	11,779		
		2 営業外費用		1,284	
			1 支払利息及び企業債取扱諸費	884	
			2 消費税及び地方消費税	400	
		4 予備費		574	
			1 予備費	574	

資本的收入及び支出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
3	資本的收入		7,800	
	2	一般会計出 資金	7,800	
		1	一般会計出 資金	7,800

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
4 資本的支出			1 3, 5 9 5	
	1 建設改良費		2, 5 5 7	
		1 営業設備費	2, 5 5 7	
	2 企業債償還金		1 1, 0 3 8	
		1 企業債償還金	1 1, 0 3 8	

当初予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
1 水道事業収益	24,000	28,241	△ 4,241			
1 営業収益	7,689	7,723	△ 34			
1 給水収益	7,661	7,696	△ 35	1 水道料金	7,661	基本料金 6,070 超過料金 1,265 量水器使用料 326
2 受託工事収益	1	5	△ 4	1 給水工事収益	1	1 修繕工事収入 1
3 その他の営業収益	27	22	5	1 材料売却収益	1	1 材料売却収入 1
				2 手数料	26	閉栓維持手数料 25 その他手数料 1
2 営業外収益	16,311	20,518	△ 4,207			
4 他会計補助金	10,300	14,200	△ 3,900	1 他会計補助金	10,300	一般会計繰入金 10,300
5 長期前受金戻入	6,011	6,318	△ 307	2 国県補助金	4,306	国県補助金 4,306
				4 他会計補助金	1,705	他会計補助金 1,705

支 出

(単位：千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
2 水道事業費用	24,000	28,241	△ 4,241			
1 営業費用	22,142	26,404	△ 4,262			
1 原水及び浄水費	5,684	5,363	321	16 備消耗品費	39	現場用 消耗品 17 浄水場 消耗品 22
				17 手数料	321	検査手数料 321
				18 燃料費	7	軽油 7
				19 薬品費	255	富貴地区浄水場 滅菌用 255
				21 修繕費	1,000	富貴地区浄水場浄水設備 1,000
				24 委託料	731	機械整備点検 198 水質検査 533
				26 動力費	3,200	富貴地区浄水場他 3,200
				27 材料費	131	富貴地区浄水場他 131
2 配水及び給水費	1,084	758	326	16 備消耗品費	210	その他消耗品 210
				20 通信運搬費	215	電話料 215

(単位：千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
				21 修繕費	440	その他修繕 440
				27 材料費	219	本管修理材料 119 配水送水管材料 100
3 受託工事費	35	46	△ 11	16 備消耗品費	5	工事消耗品 5
				27 材料費	30	受託工事材料費 30
4 総係費	3,560	7,946	△ 4,386	16 備消耗品費	152	その他消耗品 152
				17 手数料	22	車検代行手数料 22
				18 燃料費	67	ガソリン 67
				20 通信運搬費	41	郵送料 41
				21 修繕費	150	自動車修理 100 その他修繕 50
				24 委託料	1,100	経営戦略策定支援料 110 消費税関係アドバイザー業務 220 財務書類支援業務 770
				25 賃借料	1,964	施設敷使用料 115 システム使用料 1,604 専用回線使用料 245

(単位：千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
				34 印刷製本費	11	その他諸印刷 11
				38 保険料	25	自動車自賠責保険料 25
				39 公課費	28	自動車重量税 印紙代 25 3
5 減価償却費	11,779	12,291	△ 512	43 固定資産減 価償却費	11,779	有形固定資産減価償却費 11,779
2 営業外費用	1,284	1,096	188			
1 支払利息及 び企業債取 扱諸費	884	896	△ 12	47 企業債利息	884	企業債償還利子 884
				48 一時借入金 利息	0	
2 消費税及び 地方消費税	400	200	200	49 消費税及び 地方消費税	400	消費税及び地方消費税 400
4 予備費	574	741	△ 167			
1 予備費	574	741	△ 167	1 予備費	574	予備費 574

資本的收入及び支出
収 入

(単位：千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
3 資本的收入	7,800	14,500	△ 6,700			
1 企業債	0	2,000	△ 2,000			
1 企業債	0	2,000	△ 2,000	1 企業債	0	
2 一般会計出 資金	7,800	12,500	△ 4,700			
1 一般会計出 資金	7,800	12,500	△ 4,700	1 一般会計出 資金	7,800	一般会計出資金 7,800

支 出

(単位：千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度予定額	比 較	節		説 明
				区 分	金 額	
4 資本的支出	13,595	22,780	△ 9,185			
1 建設改良費	2,557	6,287	△ 3,730			
1 営業設備費	2,557	1,309	1,248	3 自動検針設備費	2,557	自動検針機器 2,557
3 原水設備改良費	0	4,978	△ 4,978	1 工事請負費	0	
2 企業債償還金	11,038	16,493	△ 5,455			
1 企業債償還金	11,038	16,493	△ 5,455	1 建設改良の 為の企業債 償還金	11,038	建設改良の為の企業債償還元金 11,038

令和8年度 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(税抜き)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	873
減価償却費	11,779
固定資産除却費	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	0
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	0
長期前受金戻入額	△ 6,011
受取利息及び受取配当金	0
支払利息及び企業債取扱諸費	884
有形固定資産売却損益(△は益)	0
未収金の増減額(△は増加)	350
未払金の増減額(△は減少)	425
たな卸資産の増減額(△は増加)	0
その他流動負債の増減額(△は減少)	0
小 計	8,300
利息及び配当金の受取額	0
利息の支払額	△ 884
業務活動によるキャッシュ・フロー	7,416

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 2,325
有形固定資産の売却による収入	0
国庫補助金等による収入	0
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,325

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	0
一時借入金の返済による支出	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 11,038
他会計からの出資による収入	7,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,238

IV 資金増加額(又は減少額) 1,853

V 資金期首残高 41,327

VI 資金期末残高 43,180

令和8年度 高野町富貴簡易水道事業予定貸借対照表

(令和9年3月31日)

(税抜き)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		11,181,239		
ロ 立木		0		
ハ 建物	20,541,933			
ニ 構築物	△ 3,239,830	17,302,103		
ホ 機械及び装置	175,505,939			
ヘ 量水器	△ 46,741,858	128,764,081		
ト 車両運搬具	14,448,132			
チ 工具器具及び備品	△ 122,532	14,325,600		
リ 建設仮勘定	3,515,000			
有形固定資産合計	0	3,515,000		
(2) 無形固定資産	0	0		
イ 施設利用権	0	0		
無形固定資産合計	0	0		
固定資産合計	0	0	175,088,023	
2. 流動資産				
(1) 現金預金			43,179,805	
(2) 未収金		744,000		
(3) 貸倒引当金		0	744,000	
(4) 貯蔵品			0	
(4) 仮払金			0	
流動資産合計			0	
資産合計			43,923,805	219,040,340

負債の部

	円	円	円
3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,095,955		
ロ その他の企業債	<u>0</u>	<u>51,095,955</u>	
固定負債合計			51,095,955
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,804,668		
ロ その他の企業債	<u>0</u>	10,804,668	
(2) 未払金		5,012,000	
(3) 預り金		0	
(4) 賞与引当金		0	
(5) 法定福利費引当金		0	
(6) 一時借入金		<u>0</u>	
流動負債合計			15,816,668
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金額		96,534,508	
(2) 収益化累計額		<u>△ 25,731,238</u>	
繰延収益合計			70,803,270
負債合計			<u><u>137,715,893</u></u>

資本の部

6. 資本金			69,222,039
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	0		
ロ 国(県)補助金	3,654,607		
ハ 再評価積立金	0		
ホ 工事負担金	0		
ヘ 他会計補助金	794,594		
ヘ寄付金	<u>0</u>		
資本剰余金合計		4,449,201	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>7,653,207</u>		
利益剰余金合計		<u>7,653,207</u>	
負債資本合計			<u><u>12,102,408</u></u>
負債資本合計			<u><u>81,324,447</u></u>
負債資本合計			<u><u>219,040,340</u></u>

令和8年度 注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	10年～60年
構築物	10年～60年
機械及び装置	5年～50年
量水器	8年
車両運搬具	5年
工具、器具及び備品	5年～15年

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

該当事項なし

(2)賞与引当金

該当事項なし

(3)法定福利費引当金

該当事項なし

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

該当事項なし

III. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は61,901千円である。

2 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

3 引当金の取崩し

該当事項なし

IV. リース契約により使用する固定資産

該当事項なし

V. 重要な後発事象

該当事項なし

VI. その他の注記

該当事項なし

令和7年度 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(税抜き)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	847
減価償却費	12,291
固定資産除却費	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	0
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	0
長期前受金戻入額	△ 6,318
受取利息及び受取配当金	0
支払利息及び企業債取扱諸費	896
有形固定資産売却損益(△は益)	0
未収金の増減額(△は増加)	△ 308
未払金の増減額(△は減少)	△ 3,638
たな卸資産の増減額(△は増加)	0
その他流動負債の増減額(△は減少)	0
<hr/>	
小 計	3,770
利息及び配当金の受取額	0
利息の支払額	△ 896
<hr/>	
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,874

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 5,716
有形固定資産の売却による収入	0
国庫補助金等による収入	0
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	0
<hr/>	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,716

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	0
一時借入金の返済による支出	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	9,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 16,493
他会計からの出資による収入	12,500
<hr/>	
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,007

IV 資金増加額(又は減少額)

2,165

V 資金期首残高

39,162

VI 資金期末残高

41,327

令和7年度 高野町富貴簡易水道事業予定損益計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(税抜き)

	千円	千円	千円
1. 営業収益			
(1) 給水収益	6,997		
(2) 受託工事収益	5		
(3) その他の営業収益	22	7,024	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	4,879		
(2) 配水及び給水費	690		
(3) 受託工事費	43		
(4) 総係費	7,239		
(5) 減価償却費	12,291		
(6) 資産減耗費	0		
(7) その他の営業費用	0	25,142	
営業損失			18,118
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	0		
(2) 雑収益	9		
(3) 負担金	0		
(4) 他会計補助金	14,200		
(5) 長期前受金戻入	6,318	20,527	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	896		
(2) 雑損失	666	1,562	18,965
経常利益			847
当年度純利益			847
前年度繰越利益剰余金			5,933
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			6,780

令和7年度 高野町富貴簡易水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(税抜き)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		11,181,239		
ロ 立木		0		
ハ 建物	20,541,933			
建物減価償却累計額	<u>△ 2,429,830</u>	18,112,103		
ニ 構築物	175,505,939			
構築物減価償却累計額	<u>△ 35,772,858</u>	139,733,081		
ホ 機械及び装置	14,448,132			
機械及び装置減価償却累計額	<u>△ 122,532</u>	14,325,600		
ヘ 量水器	1,190,000			
量水器減価償却累計額	<u>0</u>	1,190,000		
ト 車両運搬具	0			
車両運搬具減価償却累計額	<u>0</u>	0		
チ 工具器具及び備品	0			
工具器具及び備品減価償却累計額	<u>0</u>	0		
リ 建設仮勘定		0		
有形固定資産合計			184,542,023	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		28,512		
無形固定資産合計			<u>28,512</u>	
固定資産合計				184,570,535
2. 流動資産				
(1) 現金預金			41,327,405	
(2) 未収金		1,093,400		
貸倒引当金		<u>0</u>	1,093,400	
(3) 貯蔵品			0	
(4) 仮払金			0	
流動資産合計			<u>0</u>	
資産合計				<u>42,420,805</u>
				<u>226,991,340</u>

負債の部

	円	円	円
3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,900,623		
ロ その他	<u>0</u>	<u>61,900,623</u>	
固定負債合計			61,900,623
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,038,000		
ロ その他	<u>0</u>	11,038,000	
(2) 未払金		4,587,000	
(3) 預り金		0	
(4) 賞与引当金		0	
(5) 法定福利費引当金		0	
(6) 一時借入金		<u>0</u>	
流動負債合計			15,625,000
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金額		96,534,508	
(2) 収益化累計額		<u>△ 19,720,238</u>	
繰延収益合計			<u>76,814,270</u>
負債合計			<u>154,339,893</u>

資本の部

6. 資本金			61,422,039
7. 剰余金			
(1) 資本金			
イ 受贈財産評価額	0		
ロ 国(県)補助金	3,654,607		
ハ 再評価積立金	0		
ニ 工事負担金	0		
ホ 他会計補助金	794,594		
ヘ 寄附金	<u>0</u>		
資本剰余金合計		4,449,201	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>6,780,207</u>		
利益剰余金合計		<u>6,780,207</u>	
資本金合計			<u>11,229,408</u>
資本合計			<u>72,651,447</u>
負債資本合計			<u>226,991,340</u>

令和7年度 注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産(リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	10年～60年
構築物	10年～60年
機械及び装置	5年～50年
量水器	8年
車両運搬具	5年
工具、器具及び備品	5年～15年

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

該当事項なし

(2)賞与引当金

該当事項なし

(3)法定福利費引当金

該当事項なし

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

該当事項なし

III. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は72,939千円である。

2 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

3 引当金の取崩し

該当事項なし

IV. リース契約により使用する固定資産

該当事項なし

V. 重要な後発事象

該当事項なし

VI. その他の注記

該当事項なし

